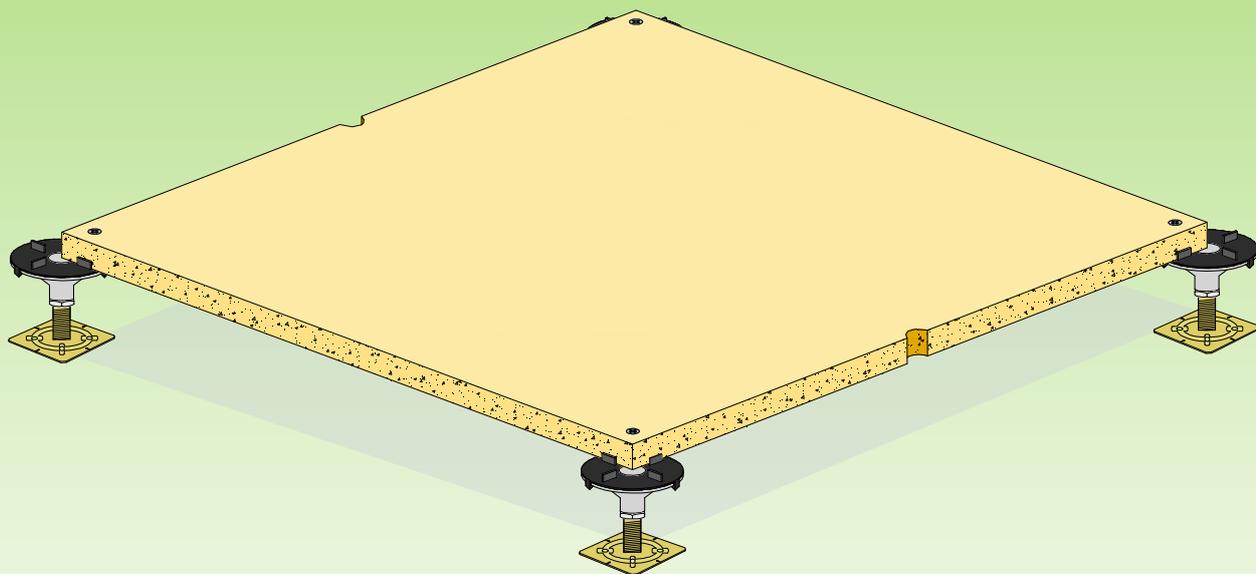


D-floor ディーフロア

オフィス用OAフロア ウッドフロア(パーティクルボード)

3000N-W

【リサイクル製品】



ディーフロア株式会社

ウッドフロア 3000N-W

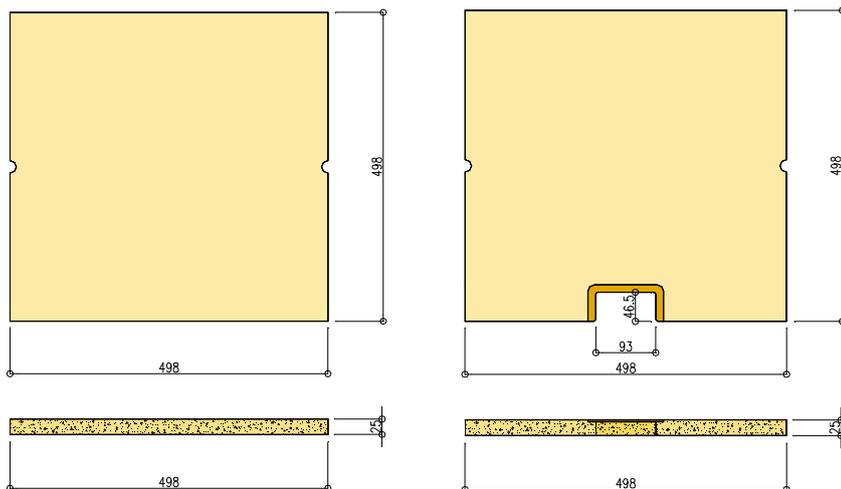
パーティクルボード製の歩行感・耐久性・難燃性・耐水性に優れた軽量パネル。
さまざまな使用環境に適応！

単位 (mm)

パネルの仕様

パネル構法

3000N-WS



501

502

品名	3000N-W
材質	パーティクルボード
寸法	498 × 498 × 25
質量	4.5kg/枚 (支持脚共 19kg/m ²)
積載荷重	800kg/m ²

JIS A 5908

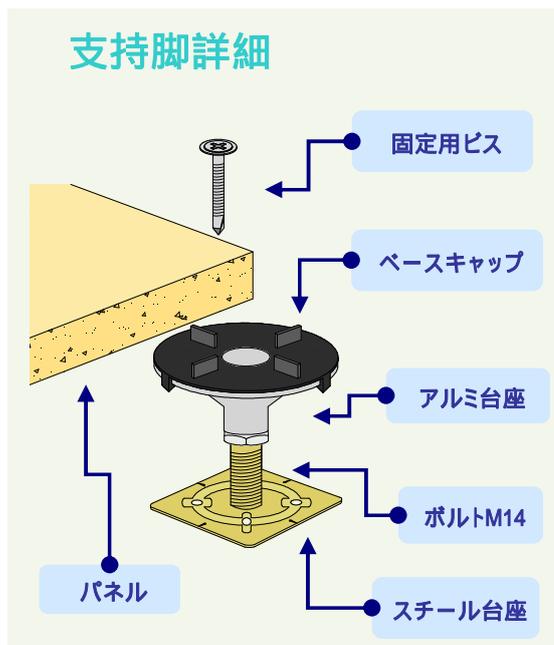
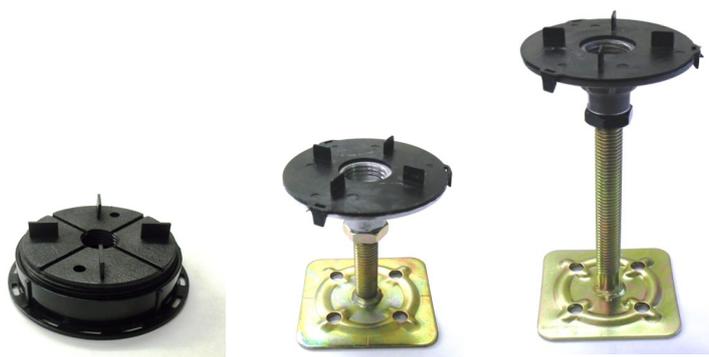
F

支持脚

各種低床から高床まで標準40mm～300mmの支持脚があります。
それ以上の高さの場合は、お問い合わせ下さい。

【 パネルをビスでしっかり固定 】

支持脚詳細



標準支持脚 高さ及び調整範囲一例

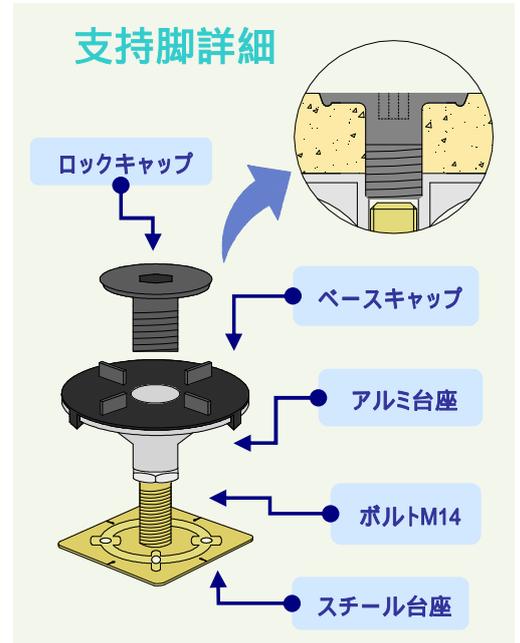
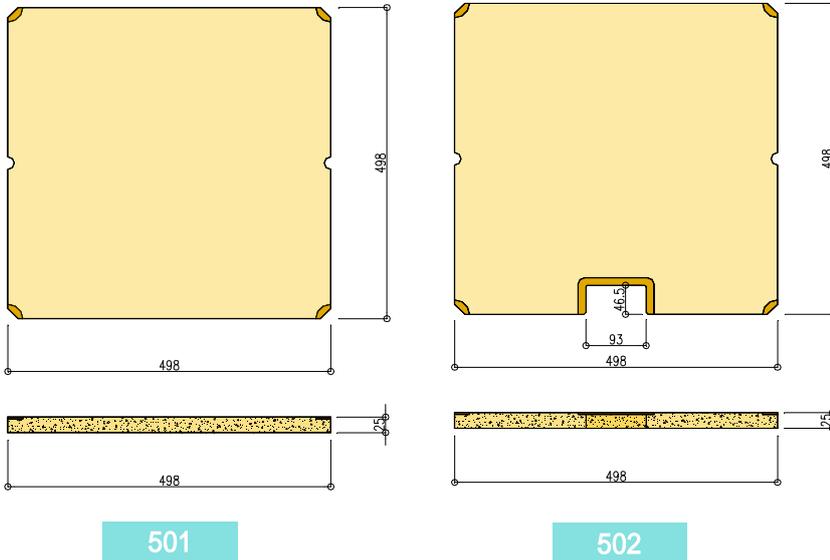
高さ (mm)	H=50	H=60	H=100	H=150	H=200	H=300
調節範囲 (mm)	+10 -0	±10	±15	±15	±20	±50

高さ及び調整範囲は表面仕上げを含んだ高さです。

パネルの仕様

3000N-WK

【パネルをロックキャップでしっかり固定】



性能試験

JIS A 1450

静荷重試験

パネルを支持脚で4点支持し、50の荷重子を荷重試験機により荷重をかけ、たわみ量を測定。

パネル	荷重	最弱部	変形量(mm)
3000N-W	3000N	辺中央	5.0mm



燃焼試験

試験体中央部で最も熱的影響を受けやすい箇所に0.5cm³のエチルアルコールを入れた容器を設置し点火する。燃えつきたときから残炎時間を測定。

パネル	残炎時間(秒)	目視による損傷
3000N-W	3	異常なし

燃焼時間: 約1分

振動試験

等分布荷重に加えおもり350kgの荷重(大きな書棚等を想定)をかけ、振動台により1Gの水平振動をかけ目視確認。

パネル	所定加速度 cm/s ²	おもりの質量(kg)	目視による損傷
3000N-W	1000 (1.0G)	350	異常なし



施工環境に応じて使用するサポート部材。

3000N-W パネル

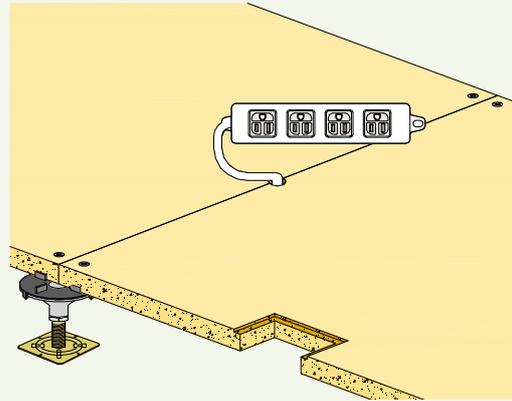
JIS A 5908・ホルムアルデヒド等級 F の規格をクリアしたパーティクルボードを使用。



配線取り出し口詳細

【オフィス環境をサポート】

OAタップ・LANケーブルなどの配線が取り出し可能！



使用部材

オフィス環境をサポートする使用部材。

支持脚用接着剤 ■ 支持脚を固定する支持脚用接着剤。



製品名：Dフロアボンド
 容量：15kg, 10kg
 包装形状：缶
 梱包単位：15kg/1缶, 10kg/2缶
 特徴：化学反応形無溶剤タイプ

JIS A 5549

F

主成分	ウレタン樹脂
適用箇所	屋内の床面、コンクリート面、防塵塗材仕上げ面 モルタル面、防水塗材仕上げ面
外観	淡黄色 ペースト状
手直し可能時間	3時間以内/23℃(屋内)

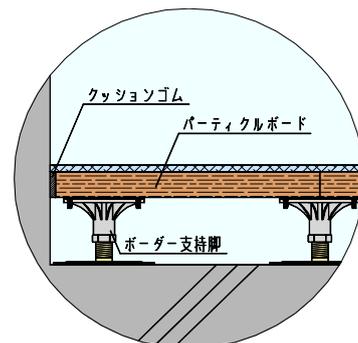
オプション部材

必要に応じて使用するオプション部材。

クッションゴム ■ 壁際パネル設置の傷防止。



製品名：クッションゴム
 寸法：t3×W25mm×L30mm



軽量パネルで迅速な施工。

施工手順

施工開始から完了までレイアウトの追加変更などのご要望にも、しっかりお答えします。
施工手順の簡単な流れをにご説明いたします。

床面の確認

工事着工前に、床面に凹凸がないように補修を行う。
また、コンセント類は事前に外しておく。

1

清掃

床面の凹凸を確認後清掃を行う。

2

墨出し

割付図に基き、割付墨をだす。



3

レベル設定

腰墨又は沓摺りから高さ基準を設定する。レーザーレベル・角パイプを用いて部屋全体の高さを設定し、高さが決まった支持脚は速やかに締結する。



4

支持脚固定

基準墨の交点に支持脚が来るよう位置を合わせ、フロアボンドにて支持脚をスラブに接着する。

5

パネル敷き込み

基準墨に沿ってパネルを敷き込みます。床スラブの状態によりガタツキが生じる場合があるので調節する。



6

ボーダー処理

パーティクルボードを必要寸法に切断し、納めます。ボーダー施工後はタッピングビスにて支持脚とボーダーを固定します。



7

オプション施工

必要に応じて、框・スロープを取り付ける。

8

カーペット敷き込み

9

検査・完了

10

リサイクル製品なので環境にもやさしい。

木質廃棄物の循環利用で、資源のリサイクル。

建設現場から排出される家屋解体材・残材および工場などから排出された木くずは、チップ工場へ搬入されて破碎・精選の後、日本ノボパン工業のパーティクルボード工場へ納入されます。ノボパン独自の異物除去やチップ処理などが施され、熱圧・成型されたパーティクルボードは、木質部材として建設現場や工場へ供給され、再利用されます。

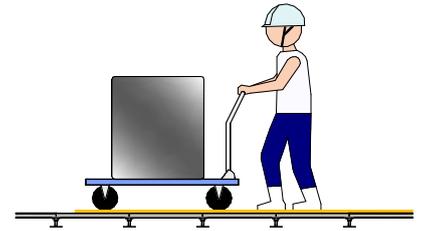


限りある木質資源を循環利用することで、廃棄物のリサイクルが可能だけでなく、木材の焼却処分による一時的な大量のCO2発生を防ぐので、地球の温暖化抑制にも大きく貢献できます。

OAフロア製品 取扱い説明

1. 搬入時の注意事項

- 重量物を台車で移動するときは、その自重以上の荷重がパネルにかかる場合がありますので、ベニヤ等を敷いて養生し、ゆっくり移動してください。
- 機器は、引きずりますとパネルに貼ったタイルやタイルカーペットが傷つく恐れがあります。



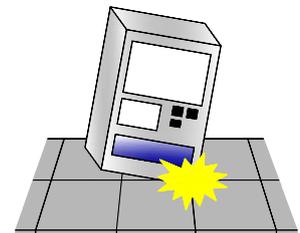
養生方法

導板(ベニヤ板、鋼板など)を台車の通路となるところに敷いて下さい。

300kg未満	ベニヤ板9mm1枚
500kg未満	ベニヤ板9mm2枚
500kg以上	鋼板9mm2枚
1000kg以上	ご相談ください

2. 設置

- 重量物を設置する場合は、設置面の面積が小さいとパネルに偏った荷重がかかり、変形や破損が発生することがありますので補強が必要です。
- 重量物の設置時には衝撃を与えないように設置してください。衝撃を与えますと、パネル・支持脚に変形や破損の恐れがあります。



機器搬入・設置の目安

- 但し、表面材が傷みます。
- 4脚支持の機器でパネル1枚の上に機器の脚が1本しか乗らない場合。

パネルタイプ	搬入時		設置時
	養生不要*1	養生必要*1	機器重量*2
2000N(200kgf)	1000Nまで(100kgf)	2000N未満(200kgf)	4000Nまで(400kgf)
3000N(300kgf)	1500Nまで(150kgf)	3000N未満(300kgf)	6000Nまで(600kgf)
5000N(500kgf)	2500Nまで(250kgf)	5000N未満(500kgf)	10000Nまで(1000kgf)
6000N(600kgf)	3000Nまで(300kgf)	6000N未満(600kgf)	12000Nまで(1200kgf)

3. 禁止事項

- 水掃除などの大量の水は、支持脚の粘着力や強度の低下、錆、漏電の原因となります。
- パネルがガタついたままの使用、又はパネルをはずしたままの使用。思わぬ事故につながります。
- 荷重条件以上の用途使用や衝撃。パネルや支持脚に変形や破損の恐れがあります。
- タイルカーペットなどの表面材を剥がしての使用。
- 改造、パネルの加工。強度の低下を招く恐れがあります。



4. その他

- 水濡れでOAフロア床下まで水がまわった場合は、カーペット、OAフロアを取り外し乾燥させてください。また、取り外したOAフロアは、それぞれ元の位置に戻してください。
- 新築の場合、使っていない室内の床下に結露が発生する場合がありますので、換気などで空気の入替えを行ってください。
- パネルは必要なとき以外取り外さないでください。やむをえず取り外す場合はつまづきや落下事故などに注意してください。

ディフロア株式会社

東京都台東区下谷3丁目4 - 4 三輝ビル301 TEL:03-6802-3561 FAX:03-6802-3562

●お問い合わせ・ご相談は——

本カタログ掲載の内容は、製品改良等の理由により、事前の予告なしに変更される場合があります。
予め、ご了承下さい。